

平成21年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	1,277,000千円
平成20年度当初予算額	808,000千円
比 較	469,000千円(58.0%増)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成20年3月末までに153.7haの区域を供用開始し、平成21年3月末には、新たに2.6haの区域を供用開始する予定である。

平成21年度は、処理場及び中央ポンプ場の建設、二地先9.9haの面整備工事を予定している。

また、終末処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し10年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、18,701千円で、対前年度19,623千円、51.2%の減で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、52,483千円で、対前年度19千円の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、306,500千円で、対前年度214,500千円、233.2%の増で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、445,242千円で、対前年度51,338千円、13.0%の増で計上した。
- (5) 繰越金は、19,000千円で、対前年度6,000千円、24.0%の減で計上した。
- (6) 市債は、435,000千円で、対前年度229,500千円、111.7%の増で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、100,660千円で、対前年度2,410千円、2.3%の減で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、11,177千円で、対前年度69千円、0.6%の減で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、97,171千円で、対前年度4,028千円、3.9%の減で計上した。

【主な事業】

・運 転 業 務 委 託	63,053千円
・汚泥等運搬処理業務委託	7,220千円
・光 熱 水 費	9,816千円

- (4) 下水道建設事業費は、775,249千円で、対前年度469,255千円、153.3%の増で計上した。

【主な事業】

・面 整 備 等 委 託	630,515千円
(面整備、処理場、中央ポンプ場等)	
・管 渠 工 事(A=9.9ha、二地先)	130,200千円
・水 道 管 切 廻 し 工 事 負 担 金	10,000千円

- (5) その他の支出は、公債費に289,742千円で、予備費に3,000千円を計上した。

平成21年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	18,701	1.5 %	38,324	4.7 %	△ 19,623	△ 51.2 %
2 使用料及び手数料	52,483	4.1 %	52,464	6.5 %	19	0.0 %
3 国庫支出金	306,500	24.0 %	92,000	11.4 %	214,500	233.2 %
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 繰入金	445,242	34.9 %	393,904	48.8 %	51,338	13.0 %
6 繰越金	19,000	1.5 %	25,000	3.1 %	△ 6,000	△ 24.0 %
7 諸収入	73	0.0 %	807	0.1 %	△ 734	△ 91.0 %
8 市債	435,000	34.0 %	205,500	25.4 %	229,500	111.7 %
合 計	1,277,000	100.0 %	808,000	100.0 %	469,000	58.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	75,908	6.0 %	81,667	10.1 %	△ 5,759	△ 7.1 %
2 事業費	908,350	71.1 %	439,843	54.4 %	468,507	106.5 %
3 公債費	289,742	22.7 %	283,490	35.1 %	6,252	2.2 %
4 予備費	3,000	0.2 %	3,000	0.4 %		
合 計	1,277,000	100.0 %	808,000	100.0 %	469,000	58.0 %